

わくわくとしょかん

第144号(2017年冬号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ 531-6551



ふゆのおたのしみかい

プログラム

12がつ16にち(とようび)
じかん ごご2じ~3じ30ぷん
ばしょ 3かい かいぎしつ

にんぎょうげき『こぶとりじいさん』
ブラックパネルシアター『まっくろネリノ』
ブックトーク『もぐってみよう!』

こうさく
工作『ひよっこりもぐらくん』

みんなで
あそびに
きてね♪



おはなしかいのお知らせ



とようびのおはなしかい
まいしゅう とようび
1かい じどうしつ
ごご2じから
4さい~しょうがくせい小学生

おひざにだっこのおはなしかい
まいつき だい3もくようび
1かい じどうしつ
ごぜん10じ30ぷんから
3さいまでのこお子さんとほごしや保護者

えいがかい
ファミリー映画会

まいつき だい2にちようび
3かい かいぎしつ
ごご2じから

としょかんカレンダー



12月



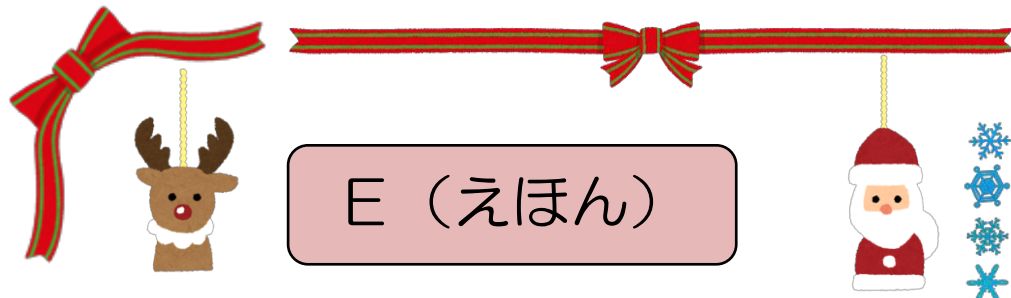
月	火	水	木	金	土
				1	2
4	⑤	6	7	8	9
11	⑫	13	14	15	16
18	⑰	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30
⑳					



□...市立図書館のお休みです。

○...子どもライブラリーはお休みです。

その他の学習センターについては、各図書室にお問い合わせください。



E (えほん)

『サイモンは、ねこである。』(E バンス)
ガリア・バーンスタイン／作 なかがわ ちひろ／訳
あすなろ書房



ライオン、トラ、ピューマ、チーター、クロヒョウ。りっぱなもうじゅうたちにであったねこのサイモンはいいました。「ぼくたち、にてますね！」それをきいた5匹は、ばかなことをいうなどとおおわらい。だけど、サイモンとみんなをよーくみくらべてみると、あることにきがつきました。

『やもじろうとはりきち』(E フリヤ)
降矢 なな／作・絵 佼成出版社



ヤモリのやもじろうとハリネズミのはりきちは、赤ちゃんのときから大のなかよし。それなのにやもじろうは、のろまなはりきちといっしょにいるのがつまらなくなって「もうあそばない！」と言ってしまいます。ところがある日、やもじろうがねこにおそわれて…。

はつめいか おんな こ
『発明家になった女の子マッティ』(E マツカ)
エミリー・アーノルド・マッカーリー／作 宮坂 宏美／訳
光村教育図書



マッティは、ものづくりが大好きな小さい女の子。役に立つものを思いつくと「発明ノート」にスケッチして、家族のために作ってあげました。大人になって、働きはじめた工場、ある大きなアイディアがひらめきます。19世紀にアメリカで活躍した発明家のものがたり。

あたらしいほん

Y (よみもの)

『ちやめひめさまとペピーノおうじ』(Y913 タカド)
たかどの ほうこ／作 佐竹 美保／絵 あかね書房



ちやめひめは、おちやめでいたずらさきなおひめさま。あるひ、やんちゃでわがままなペピーノおうじがあそびにくることに。おうじにあいたくないちやめひめは、こまづかいのミミーとふくをこうかんして、こっそりおしろをぬけだします。

『ビブリオバトルへ、ようこそ!』(Y913 ハマノ)
濱野 京子／作 森川 泉／絵 あかね書房

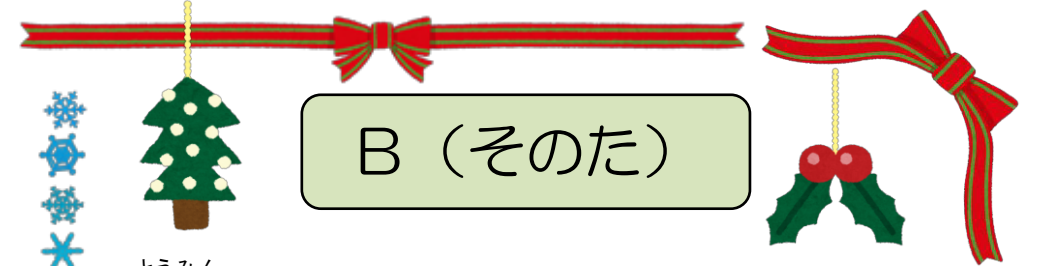


あこがれの先輩・幸哉くんと同じ図書館委員になった柚希。新しい図書館のイベントとして「ビブリオバトル」が行われることになり、勝って本好きの幸哉くんにはほめてもらおうとはりきるけれど…ビブリオバトルっていったいなに?! 読めばきつと図書館に行きたくなる、本と恋の物語。

もり
『オオカミを森へ』(Y93 ランデ)
キャサリン・ランデル／作 ジェルレヴ・オンビーコ／画
原田 勝／訳 小峰書店

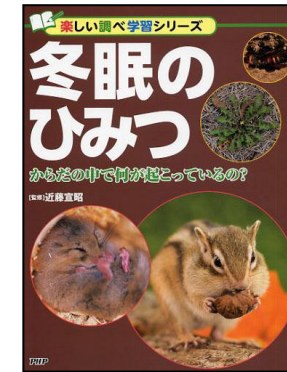


ゆきふか ち く
雪深いロシアの地でオオカミと暮らす少女フェオ。ある日、残忍な將軍ラーコフにより、母親がオオカミをかくまった罪で逮捕されてしまう。4匹のオオカミたちや元少年兵のイリヤとともに、フェオの母親を取り戻すための旅が始まった。



B (そのた)

とうみん なか なに お
『冬眠のひみつ からだの中で何が起きているの?』
(B48 トウミ)



近藤 宣昭／監修

PHP研究所

とうみん ふゆ い
冬眠や冬ごしは、生きものたちがきびしい冬を生きのびるための作戦です。たいおん さ からだ さくせん
体温が下がり、体のはたらきがおさえられる冬眠の間、生きものたちの体の中では何が起きているのか、昆虫や植物はどう冬を越すのか、冬眠と冬ごしのひみつにせまります。

にほん しろ
『日本の城』(B52 フルダ)

古館 明廣／文・構成 三浦 正幸／監修 岩崎書店



しろ つく
城の造りかたはもちろん、城を守るしかけ・攻める方法や、城下町の役割などが、イラストや写真を使ってくわしく書かれています。どんなことにこだわって城が造られたのかを知ることで、建てた人やその時代のことが分かります。

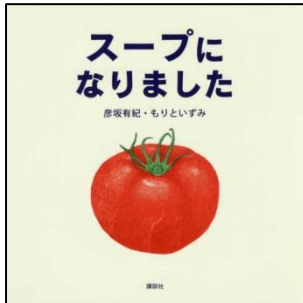
もんよう
『文様えほん』(B72 タニヤ)
谷山 彩子／作 あすなろ書房



もんよう き にちようひん たてもの
文様とは、着るものや日用品、建物などを飾りつけるために描かれた、昔からある模様のこと。「雷」「梅鶴」「アラベスク」など、名前はちょっとむずかしいけど、きつと見たことがあるはず。身の回りの文様を探してみよう。

ぽっかぽか

あったか〜い本



『スープになりました』 (E ヒコサ)

彦坂 有紀／作 もりと いずみ／作 講談社

にんじん、トマトにほうれんそう…いろいろな野菜が、次々とスープに大変身！ 味わい深い木版のイラストで描かれる野菜とスープは、どれもおいしそう。温かいスープが飲みたくなる絵本です。



『アナベルとふしぎなけいと』 (E クラツ)

マック・バーネット／文 ジョン・クラッセン／絵
なががわ ちひろ／訳 あすなる書房

アナベルが拾った箱には、色とりどりのきれいな毛糸が入っていました。アナベルはその毛糸でセーターを編みましたが、ふしぎなことにどれだけ編んでも毛糸はなくなりません。そこで、アナベルは町の人たちにもセーターを編むことにしました。



『ぽっかぽかだいすきおさるさん』 (B48 フクダ)

福田 幸広／写真・文 ポプラ社



長野県の山奥に住むニホンザルは、寒くなると温泉に入ります。このおさるさんたちは、暖かい場所が大好きです。みんなで温泉に入ったら、雪の上でひなたぼっこ。みんないいお顔をしています。おさるさんたちと一緒に、ほっこりしてみませんか？



『おでんおんせんにいく』 (Y913 ナカガ)

中川 ひろたか／さく 長谷川 義史／え 佼成出版社

さつまあげ、たまご、ぼくだんのおでん一家が、おんせんランドにやってきました。おしるこのゆにラーメンのゆ。まだまだ不思議な名前のお風呂があるようです。おでん一家は、それぞれお気に入りのお風呂を見つけることができるのでしょうか。

